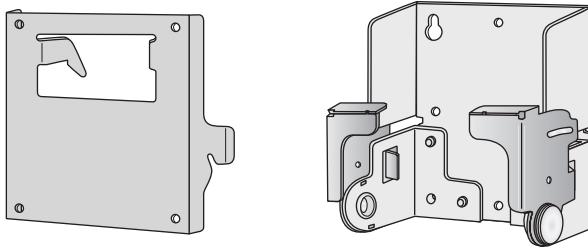
Panasonic®

取り付け工事説明書

液晶テレビ用 壁掛け金具

品番 **TY-WK23LR2**

このたびはパナソニック液晶テレビ用壁掛け金具をお買い上げいただき、ありがとうございます。

●この工事説明書と液晶テレビの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい工事を行ってください。
●この工事説明書は、取り付け工事完了後、必要な時にお読みいただけるようお客様にお渡しください。
（移設やメンテナンスの時に、必要になる場合があります。）
●取り外した部品類は、もとの設置状態に戻されるときに必要となりますので、大切に保存しておいてください。

TQZH706-4

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警 告

設置について

■工事専門業者以外は取り付け工事をおこなわないでください

工事の不備により落下してけがの原因となります。

■取り付け強度上の安全係数を配慮してください

強度が不足すると落下してけがの原因となります。

■荷重に耐えられない場所に取り付けないでください

取り付け部の強度が弱いと落下の原因となります。

⚠注 意

設置について

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けないでください

液晶テレビに悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

■液晶テレビ本体の取り付け、取り外しは 2人以上でおこなってください

液晶テレビ本体が落下してけがの原因となることがあります。

■カタログで指定した液晶テレビ以外には使用しないでください

落下して破損したり、けがの原因となることがあります。

■あお向けや横倒し、逆さまに取り付けて設置しないでください

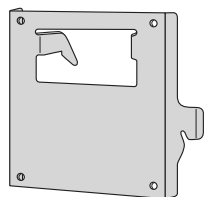
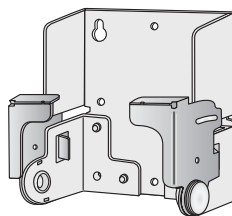
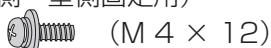
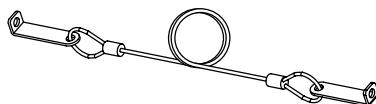
液晶テレビ本体内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

■液晶テレビ本体より、天面・底面は5 cm以上、側面は10 cm以上、後面は4 cm以上の空間を確保してください

液晶テレビ本体には、後面に通風孔があり、これらをふさぐと火災の原因となることがあります。

構成部品

取り付け工事の前にまず構成部品を確かめてください。

□ 壁掛け金具Ａ（本体側）……（1コ）

□ 壁掛け金具Ｂ（壁側）………（1コ）

□金具取付ねじ（本体側）　……（4本）
□角度固定用ねじ　……………（2本）
□壁掛け金具A･B固定用ねじ
（本体側ー壁側固定用）……（2本）
（M ４ × 12）
計8本

□ 落下防止用ワイヤー　…（1セット）
（TH-15LD70、TH-20LX70、
TH-23LX70のみに使用）

取り付け工事上の留意点

- ■ 本壁掛け金具は液晶テレビ本体を垂直の壁に取り付けてご覧いただくための壁掛け金具です。垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。
- ■ 本壁掛け金具を取り付けるには、液晶テレビのスタンド部の取り外しが必要です。作業をする際は、必ず電源を切り、ACアダプターの電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- ■ 液晶テレビのスタンド部を取り外す際は、テレビ本体および床面等への傷・破損が発生しないように、汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に液晶テレビ本体の前面部を置いて行ってください。
- ■ 取り付け場所の構造や材質に合った工法で取り付け工事を行ってください。
- ■ 壁面への取り付けねじは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリート等）に合った市販品の呼び径4 mm相当のねじをご使用ください。
- ■ 取り付け強度は安全のため十分余裕を見てください。
液晶テレビの質量（重量）は、液晶テレビ本体の取扱説明書でご確認ください。
壁面への取り付けは、液晶テレビの質量に耐えられ、また振動などにより“ゆるみ”が生じないように確実な工事をしてください。
- ■ 取り付け部の強度が不足する場合は、補強をしてください。
取り付けが不十分であったり、ねじがゆるんでいると、落下するおそれがあります。

取り付け工事上の留意点 つづき

■ 壁の内側に電灯線などがないことを確認したうえで工事をしてください。

■ ケーブルは市販品のケーブルクランパーを使用して、固定してください。
ステップルでの固定は、絶対にしないでください。

■ **液晶テレビの性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。**

- スプリンクラーや感知器のそば
- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 高圧線や動力源の近く
- 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源 の近く
- 暖房機器の風が当たる所

■ **液晶テレビの周囲温度が35 ℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。**

液晶テレビ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。

■ **取り付け位置について**

次の点をお客様と十分ご相談ください。

- 液晶テレビは正面から見る画面が最もきれいに見えます。
- 照明光が液晶テレビ面に反射して見にくくなる位置は避けてください。
（上下方向の角度は調整できますが左右方向はできません。）
- 本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
また、本体電源スイッチの操作が容易にできる高さ、リモコンの到着距離（正面で約 6 m）を考慮してください。
- 取り付けの高さは、各接続コード（ACアダプター、アンテナ線等）の範囲を越えないようにしてください。
特に、ACアダプターは宙づりにならないように、床または台の上に置ける高さに取り付けてください。
- 取り付け場所の下側 20 cm以内には物がないようにしてください。
- 取り付け場所の高さ・奥行・壁の構造などを事前にご確認ください。

● イラストはイメージイラストであり実際の商品と形状が異なる場合があります。

寸法図

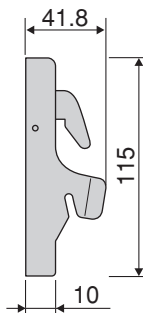
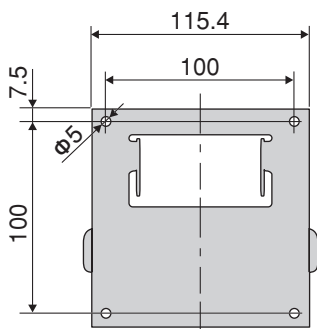
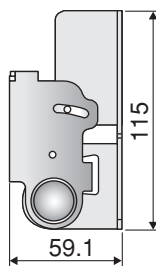
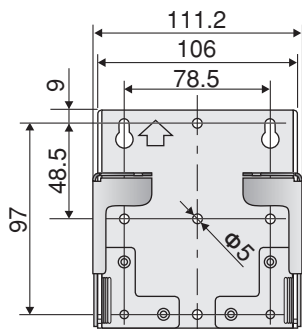
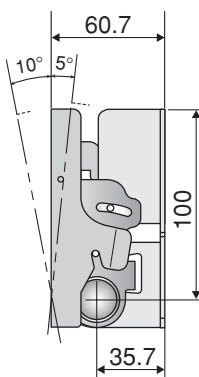
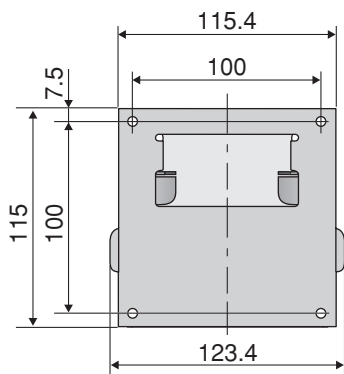
壁掛け金具A（本体側）

t=1.6

壁掛け金具B（壁側）

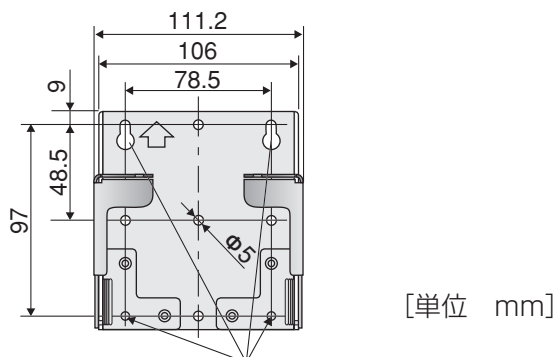
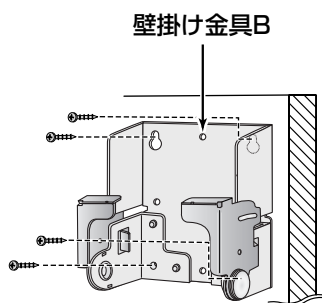
t=2.3

組み立て完成図

60.7
10°
5°
100
35.7

[単位　mm]

取り付け工事手順

1 取り付け場所の強度確認

壁掛け金具に取り付ける液晶テレビの質量（重量）は、液晶テレビ本体の取扱説明書でご確認ください。
下記寸法図をご参照のうえ、4カ所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

2 壁掛け金具Bの取り付け

① 水平器などを使い水平になるよう取り付け位置を決めて、壁に印をつける。

② 壁掛け金具Ｂを市販品の呼び径４ mm相当のねじ４本で固定する。

● 壁面がコンクリート等で、事前にボルトまたはナットを埋め込む必要がある場合は、壁掛け金具Bの現物合わせで穴位置を出すか、寸法図を基に穴位置を決めて、「径４ mm」のアンカーを埋め込んでください。

お知らせ

壁面への取り付けねじは､取り付け部の材質に合った市販品の呼び径4 mm相当のねじをご使用ください。

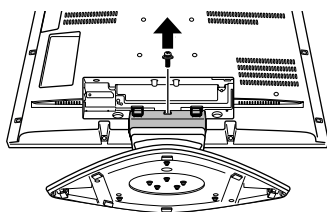
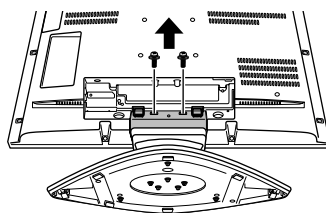
取り付け工事手順 つづき

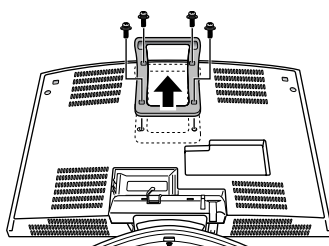
3 本体の準備

取り付けを行う前に、液晶テレビにつないでいる接続ケーブルは外してください。
取り付けは正しく、しっかりと行ってください。

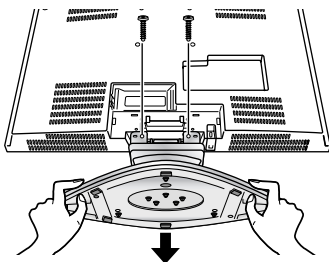
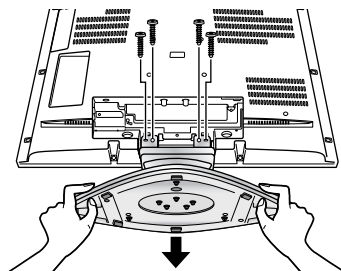
1) 部品を取り外す

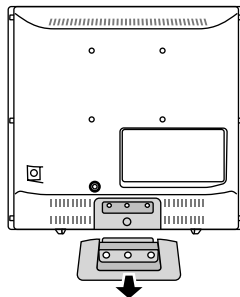
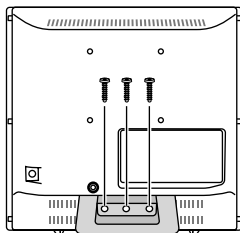
(A) スタンドカバーがある場合

① スタンドカバー取り付けねじ 1 本あるいは 2 本を外す。
② スタンドカバーを上方向にゆっくり引き抜く。

(B) 把手がある場合

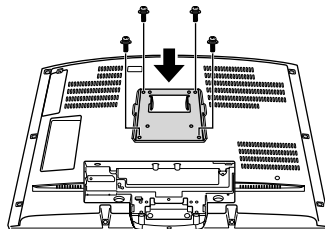
① 把手取り付けねじ 4 本を外す。
② 把手を外す。

2) スタンドを取り外す

(A) テレビスタンドが付いている場合

① テレビスタンド取り付けねじ２本あるいは４本を外す。
② テレビスタンドを外す。

(B) フォトスタンドが付いている場合

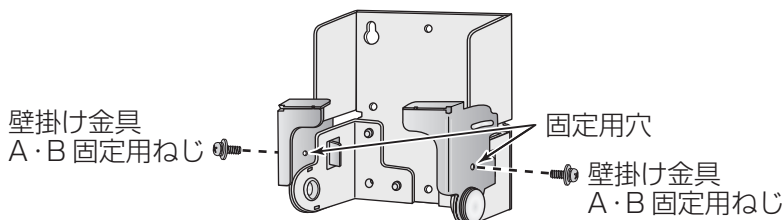
① フォトスタンド取り付けねじ３本を外す。
② フォトスタンドを上方向にゆっくり引き抜く。

3) 壁掛け金具A（本体側）を取り付ける

① 壁掛け金具Aの穴を液晶テレビ本体のねじ穴に合わせる。
② 金具取り付けねじ（M4 × 12）４本でしっかり固定する。

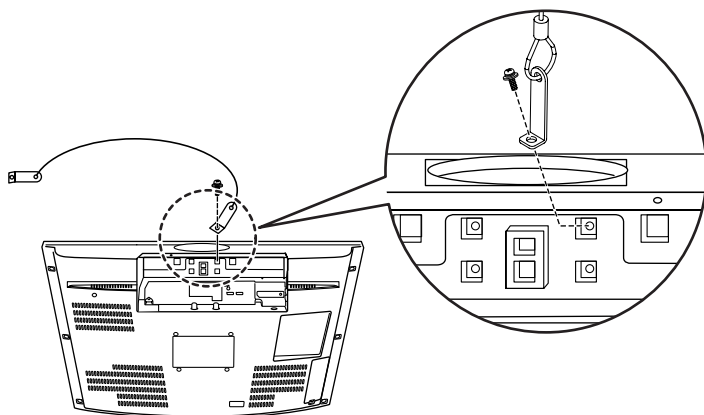
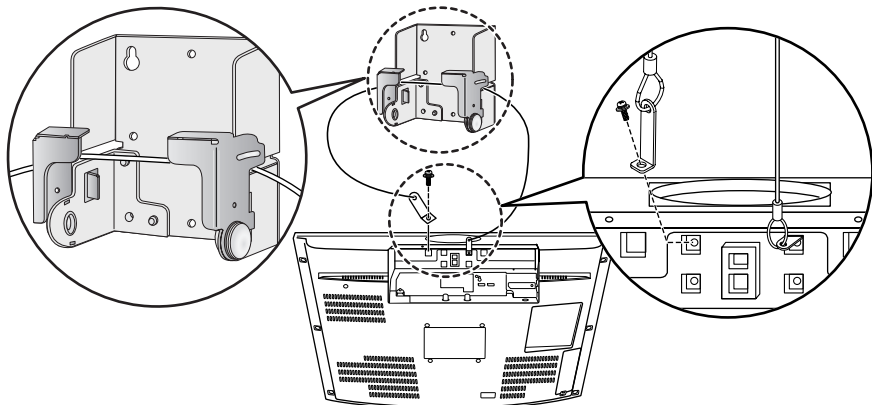
※ 取り外したスタンドカバー、把手、テレビスタンド、フォトスタンドおよびねじは大切に保管しておいてください。

取り付け工事手順 つづき

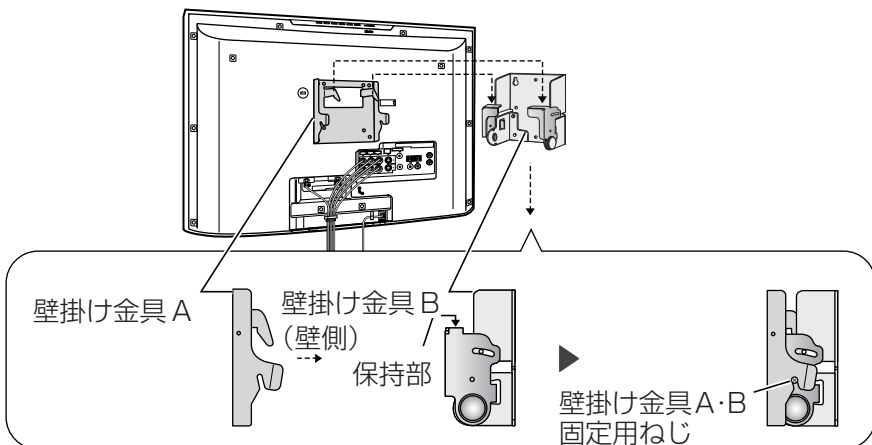
4 壁掛け金具B(壁側)への液晶テレビ本体の取り付け

1) 壁面への取り付け

① 壁掛け金具Ｂ（壁側）の固定用穴に壁掛け金具Ａ･Ｂ固定用ねじを予め仮止めする。

お願い

TH-15LD70, TH-20LX70, TH-23LX70を取り付けるときのみ手順②，③を実施して落下防止用ワイヤーを取り付けてください。その他の液晶テレビを取り付ける際は、手順②，③をとばして手順④を行ってください。

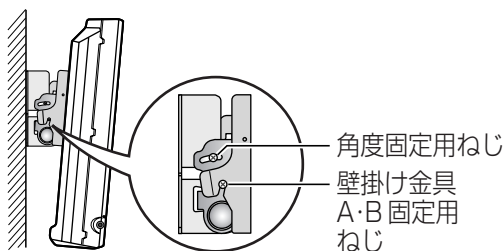
② 先ほど外したテレビスタンド取り付けねじ１本を使って、片方のワイヤー金具を、液晶テレビ本体のテレビスタンド用ねじ穴（テレビ下側）に固定する。

③ ねじ止めしていない片方のワイヤー金具を、壁掛け金具Ｂ（壁側）の四角い隙間を通して出し、液晶テレビ本体のテレビスタンド用ねじ穴（テレビ下側のもう一方）に、テレビスタンド取り付けねじ1本を使って固定する。

※ 作業中、液晶テレビの画面に触れないようにご注意ください。
※ 一人が液晶テレビを保持し、もう一人がねじ固定の作業を行ってください。

④ 液晶テレビ本体を壁掛け金具Ｂ（壁側）に掛ける。

お願い

液晶テレビ本体が壁掛け金具Ｂ（壁側）の保持部および固定用ねじに確実に掛かっていることを確認のうえ、液晶テレビ本体から手を放してください。壁面への取り付けは、２人以上でおこなってください。

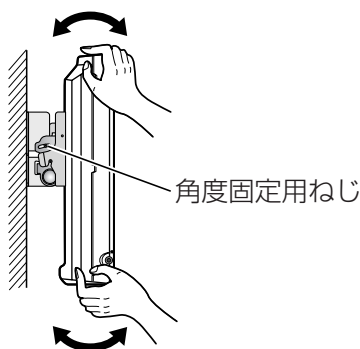
2) 壁掛け金具の固定

① 落下防止のため、左右の側面から壁掛け金具A・B固定用ねじ２本をしっかりと固定する。両金具の固定用穴があわない場合は、取り付けが不十分です。もう一度、取り付けの確認をおこない、必ずねじ穴が合う位置で固定してください。

② 角度固定ねじを仮り止めする。

お願い

液晶テレビ本体の落下防止のために必ず左右に壁掛け金具A・B固定用ねじを取り付けてください。

3) お好みの角度に設定

この液晶テレビ用壁掛け金具は、上向き５°から下向き10°までの範囲でお好みの角度に設定してください。
角度設定は液晶テレビ本体の上部・下部の両方を持って動かしてください。

4) 角度固定用ねじで固定

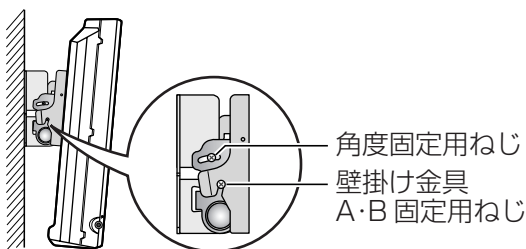
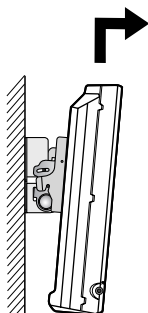
お好みの角度に調整した後、角度固定用ねじで固定してください。

お願い

●角度変更時は角度固定用ねじをゆるめてください。
●上向き５°、下向き10°を超えて不要な力を加えないでください。場合によっては液晶テレビ本体の故障や破損および金具・壁の破損の原因となることがあります。

液晶テレビ本体の取り外しかた

① 角度固定用ねじを取り外す。

② 壁掛け金具の左右の側面に取り付けられている壁掛け金具A･B固定用ねじ（2本）をゆるめる。

③ 液晶テレビ本体を持ち上げながら手前に引き壁面から取り外す。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニックお客さまご相談センター

電話 フリーダイヤル 0120-878-365
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365日／受付9時～20時

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

M1205A-4119(PBS)